

申 請

平成23年4月17日

原子力災害対策本部長
内閣総理大臣
菅 直人 殿

茨城県知事
橋本 昌



原子力災害対策特別措置法（平成11年法律第156号）第20条第3項に基づく平成23年3月21日付け指示及び平成23年3月23日付け指示について、下記のとおり申請する。

記

- 1 次に掲げる品目について、出荷規制を解除すること。
 - ①茨城県（北茨城市及び高萩市を除く。）において産出されたホウレンソウ
 - ②茨城県において産出されたカキナ
 - ③茨城県において産出されたパセリ

- 2 解除を申請する理由
4月6日から4月16日までに県内各地（ホウレンソウにあっては、北茨城市及び高萩市を除く。）で実施した検査結果において、安全が確認された。
なお、解除後も引き続き、モニタリング計画による安全確認検査を実施する。
検査の詳細は、別添資料のとおりである。

出荷制限解除後の検査計画と出荷管理

1 出荷制限を解除する範囲

ハウレンソウ : 北茨城市及び高萩市を除く県下全域
カキナ及びパセリ : 県下全域

2 現在までの検査結果

別添 1 参照

3 解除後のモニタリング計画 (別添 2 参照)

県は、ハウレンソウについて、解除後も福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出が継続している間は、出荷期間中、これまでと同様の検査を実施する。

カキナ及びパセリについても、出荷期間中、これまでと同様の検査を実施する。

4 出荷先等の把握

県は、出荷団体及びそれ以外の出荷者に対し、出荷先や販売先の記録の保存を求め、出荷先等を捕捉可能とする。

5 出荷制限区域のハウレンソウが出荷されないことの確保 (別添 3 参照)

(1)生産者対策

引き続き出荷制限区域となる北茨城市・高萩市においては、すべてのハウレンソウ生産農家を把握していることから、市町村、JA、又は地元公設市場を通じて出荷制限が継続されていることを周知徹底する。

(2)流通対策

ア JA出荷

JA茨城ひたち(北茨城市、高萩市及び日立市の区域を管轄)においては、ハウレンソウはすべて農産物直売所での販売となっていることから、今回出荷制限を解除する日立市の生産者にあつては、生産者名、産地市名を明記して、他の2市で生産されたものでないことを明確にわかるようにした上で、販売する。

イ JA出荷以外

JA出荷以外の出荷については、地元公設市場への個人出荷であることから、地元公設市場に対して、生産者の氏名や産地市を管理する登録番号を用いるなどにより、引き続き出荷制限区域からハウレンソウの荷受けをしないよう徹底する。

(3)出荷状況の把握

県は、JA及び関係市の協力のもと毎週農産物直売所および地方卸売市場を調査し、出荷制限地域から出荷がないことを確認するとともに、ほ場を巡回して作付状況を把握し、出荷しないよう指導する。

(4)卸売市場等出荷先への情報提供

卸売市場等に対して本県産ハウレンソウで出荷制限が引き続き指示されている2市があることを周知するとともに、出荷団体等の表示がない出荷箱については卸会社名、登録番号、産地市名を表示して流通させる。

6 モニタリング検査により暫定規制値を超える結果が判明した場合の対応

暫定規制値を超える結果が出た場合、県は即座に当該市町村からの当該品目の出荷自粛を要請する。また、周辺地域の拡がりを確認するための検査を行う。

茨城県産ホウレンソウ・パセリ・カキナの検査実績

○ ホウレンソウ

3月30日までの検査において暫定規制値を超えた14市町村に加え、ホウレンソウ産地の2市町（筑西市及び八千代町）において検査を行う方針としたが、16市町村中4市村（東海村、ひたちなか市、那珂市及び古河市）については、既に春収穫が終了したため、残る12市町においてホウレンソウの検査を実施した。

古河市については、出荷が行われているサニーレタスについて検査を実施し、東海村、ひたちなか市、那珂市については、他の非結球性葉菜類の出荷も行われていないことから、周辺の市町（日立市、常陸太田市、常陸大宮市、茨城町及び鉾田市）の検査結果によって状況を判断した。なお、念のためホウレンソウの次期作において、3回の出荷前検査を行うこととする。

分析機関：茨城県環境放射線監視センター

：(財)日本食品分析センター多摩研究所

：(独)農業環境技術研究所

市町村		放射能濃度 (Bq/kg)							
		指示前		1回目		2回目		3回目	
		採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
① 北茨城市	ホウレンソウ	3/18	24,000	—	—	4/11	1,800	4/16	
			690				621		
② 高萩市	ホウレンソウ	3/18	15,020	4/6	2,700	4/11	150	4/16	
			524				444		
③ 日立市	ホウレンソウ	3/18	54,100	4/6	400	4/11	360	4/16	200
			1,931				87		234
④ 常陸太田市	ホウレンソウ	3/18	8,830	4/6	920	4/11	200	4/16	74
			374				114		75
⑤ 大子町	ホウレンソウ	3/18	6,100	4/6	190	4/11	180	4/16	110
			478				58		35
⑥ 常陸大宮市	ホウレンソウ	3/18	19,200	4/6	560	4/11	220	4/16	120
			1,040				161		104
⑦ 茨城町	ホウレンソウ	3/20	4,100	4/6	330	4/11	85	4/16	32
			96				72		12
⑧ 鉾田市	ホウレンソウ	3/19	1,900	4/6	1,000	4/11	140	4/16	75
			71				444		43
⑨ つくば市	ホウレンソウ	3/20	2,300	4/6	82	4/11	40	4/16	17
			105				19		検出せず
⑩ 守谷市	ホウレンソウ	3/18	2,100	4/6	110	4/11	47	4/16	25
			121				検出せず		検出せず
⑪ 筑西市	ホウレンソウ	—	—	4/6	110	4/11	39	4/16	12
			—				12		17
⑫ 八千代町	ホウレンソウ	3/20	1,600	4/6	320	4/11	60	4/16	21
			125				58		検出せず
⑬ 東海村	ホウレンソウ	3/18	9,840	4/6		4/11		4/16	
			233						
⑭ ひたちなか市	ホウレンソウ	3/18	8,420	4/6		4/11		4/16	
			140						
⑮ 那珂市	ホウレンソウ	3/18	16,100	4/6		4/11		4/16	
			911						
⑯ 古河市	ホウレンソウ	3/18	4,200	4/6		4/11		4/16	
			270						
	サニーレタス	—	—	3/26	350	4/7	180	4/16	検出せず
			—		51		62		検出せず

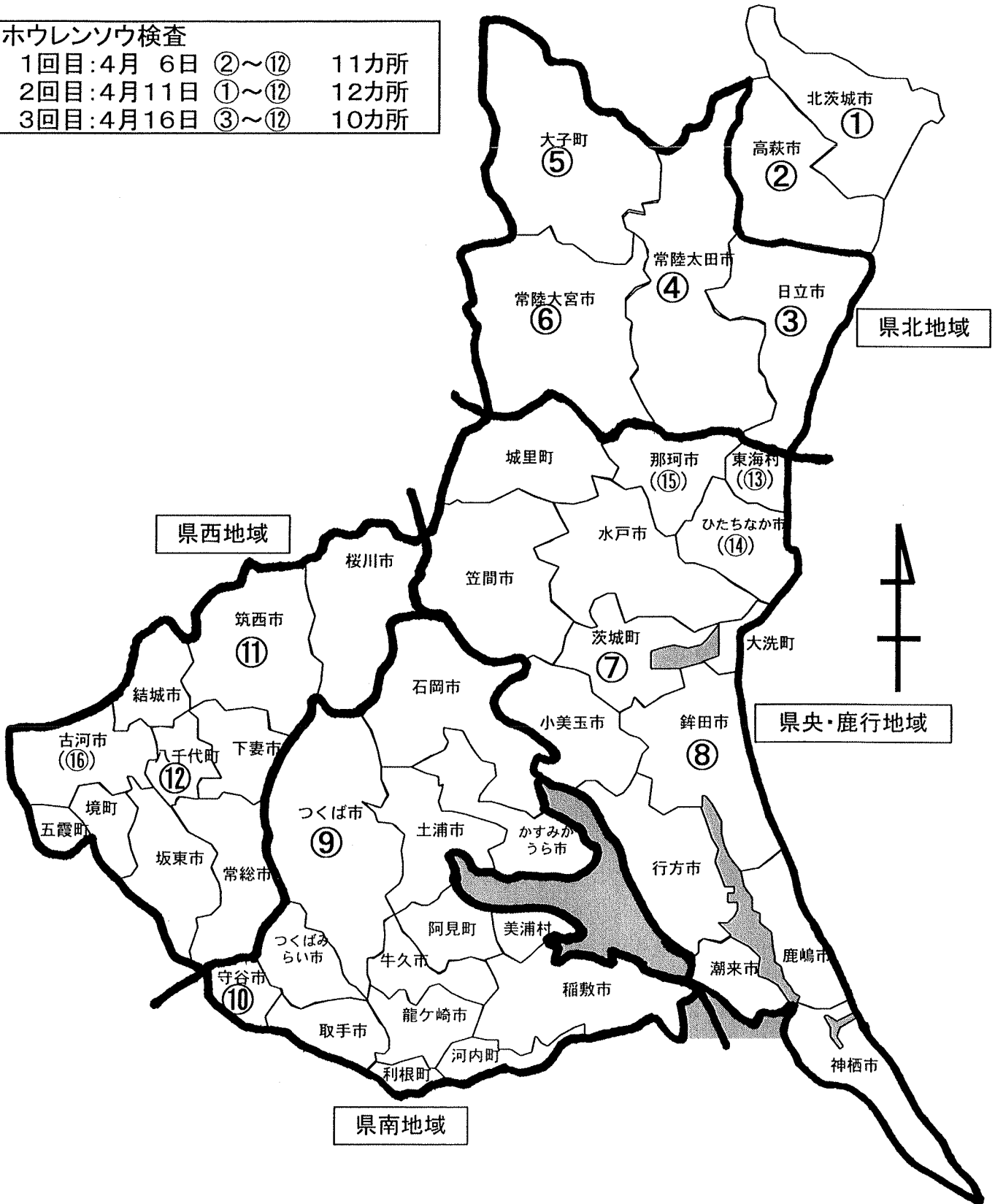
注：アンダーラインは、基準値を超えたもの。

※ 東海村、ひたちなか市、那珂市及び古河市では春の収穫終了。

古河市では代替として非結球葉菜類であるサニーレタスの検査を実施。

ホウレンソウ主産地における放射性物質検査状況

ホウレンソウ検査		
1回目:4月 6日	②~⑫	11カ所
2回目:4月11日	①~⑫	12カ所
3回目:4月16日	③~⑫	10カ所



(参考) ホウレンソウの生産状況

JA名	市町村	JAの販売額 (千円)	
		年間	4, 5月
かしまなだ	銚田市	457,102	74,681
茨城旭村	銚田市	258,074	50,692
常総ひかり	常総市, 下妻市, 八千代町	196,587	30,601
なめがた	行方市, 潮来市	101,328	9,402
茨城みなみ	つくばみらい市, 取手市, 守谷市	71,357	15,839
北つくば	筑西市, 桜川市, 結城市	61,857	9,954
茨城むつみ	古河市, 坂東市 (旧猿島町), 境町, 五霞町	37,494	40
常陸小川	小美玉市 (旧小川町)	34,390	3,929
美野里町	小美玉市 (旧美野里町)	29,613	826
岩井	坂東市 (旧岩井市)	27,714	1,341
水戸	水戸市, 茨城町, 城里町	25,925	2,775
茨城ひたち	北茨城市, 高萩市, 日立市	4,200	840
茨城みどり	常陸大宮市, 大子町	574	80
茨城みずほ	常陸太田市	131	0
ひたちなか	ひたちなか市, 那珂市, 東海村	60	3
つくば市	つくば市 (旧谷田部町を除く)	13	13
合計		1,349,390	208,149

※ 行方市及び小美玉市は、銚田市及び茨城町の南側に隣接しており、両市町の分析値を超えることはないことから、検査していない。

県内産地における検査の割合 (4, 5月, 金額ベース) : 89%

生産状況 : 出荷量全国第4位

- ・作付面積 1, 150 ha
- ・作付戸数 4, 687 戸
- ・収穫量 16, 600 t
- ・出荷量 13, 900 t

出典 農林水産統計 (H21), 農林業センサス (2005)

○ カキナ

分析機関：茨城県環境放射線監視センター

市町村		放射能濃度 (Bq/kg) 上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム							
		指示前		1回目		2回目		3回目	
		採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
つくば市	カキナ	—	—	4/6	92	4/11	34	4/16	12
			—		78		68		56
	カキナ	—	—	4/6	330	4/11	39	4/16	35
			—		195		123		97

○ パセリ

分析機関：茨城県環境放射線監視センター

市町村		放射能濃度 (Bq/kg) 上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム							
		指示前		1回目		2回目		3回目	
		採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
鉾田市	パセリ	3/21	<u>12,000</u>	4/6	1,100	4/11	730	4/16	150
			<u>2,110</u>		321		409		210
	パセリ	3/21	<u>3,500</u>	4/6	420	4/11	350	4/16	280
			391		83		92		57
行方市	パセリ	3/21	2,000	4/6	150	4/11	77	4/16	21
			<u>552</u>		148		135		117

注：アンダーラインは、基準値を超えたもの。

(参考) カキナの生産状況

JAつくば市谷田部 (つくば市)

- ・作付面積 1 ha
- ・作付戸数 6戸
- ・収穫量 24 t
- ・出荷量 24 t

このほか、県内でごく少量の作付けがあるが、既に出荷時期は終了している。

(参考) パセリの生産状況

	JA名	市町村	JAの販売額(千円)	
			年間	4, 5月
1	かしまなだ	鉾田市	294,168	53,747
2	茨城旭村	鉾田市	31,304	7,341
3	なめがた	行方市, 潮来市	18,261	4,246
4	茨城みどり	常陸大宮市, 大子町	343	0
5	やさと	石岡市 (旧八郷町)	51	34
6	しおさい	神栖市, 鹿嶋市	38	0
7	茨城むつみ	古河市, 坂東市 (旧猿島町), 境町, 五霞町	4	0
	合計		344,169	65,368

県内産地における検査の割合 (金額ベース) : 99.9%

生産状況 : 出荷量全国第3位

- ・作付面積 47 ha
- ・作付戸数 約60戸
- ・収穫量 1,212 t
- ・出荷量 1,089 t

出典 地域特産野菜の生産状況調査 (H20)

ハウレンソウ・パセリ・カキナの検査計画表 (当面の予定)

品目	市町村名	4/21 (木)	4/26 (火)	5/1 (日)	5/6 (金)
ハウレンソウ	日立市	1	出荷終了		
	常陸太田市	1			
	大子町	1			
	常陸大宮市	1			
	茨城町		1	出荷終了	
	鉾田市			1	1
	つくば市		1	出荷終了	
	守谷市			1	出荷終了
	筑西市		1		1
	八千代町			1	1

■ は作型更新による生育期間中であるため、検査をしない。

パセリ	鉾田市	2	2	2	2
	行方市	出荷終了			

カキナ	つくば市	2	2	出荷終了	
-----	------	---	---	------	--

J A茨城ひたち管内のハウレンソウ出荷状況

生産者 区分	市町村	出荷組織	構成員数	備考
(1) J A 茨 城 ひ た ち	北茨城市	北茨城農産物産地直販部会	89名	ハウレンソウ出荷農 家は構成員の2割程 度
	高萩市	高萩農産物産地直販部会	178名	
	日立市	日立農産物産地直販部会	80名	
		日立南支店農産物産地直販部会	97名	
		日高農産物産地直販部会	92名	
	十王町地産地消施設利用組合 (十王物産センター鵜喜鵜喜) ※J Aとは別組織	276名		
(2) 上 記 以 外		日立青果(株) (日立市公設地方卸売市場) 出荷登録農家 (内訳)	274名	左のうちハウレンソ ウ出荷農家 57名
	北茨城市	北茨城市	2名	0名
	高萩市	高萩市	33名	2名
	日立市	日立市	239名	55名

※構成員数について生産者区分(1)と(2)とで重複あり